

入場無料

〔第63回〕

令和7年度
福島市芸術文化祭主催行事

邦楽の 祭典

とき

令和7年8月24日(日)

開場：10時00分／開演：10時30分

ところ

キョウワグループ・
テルサホール

主催：第63回邦楽の祭典実行委員会 福島市文化団体連絡協議会 福島市

**第46回福島市芸術文化祭主催行事
令和7年度福島県芸術祭参加行事**

「第63回邦楽の祭典」 出演プログラム

区分	出演順	団 体 名	部 門	出演予定時間
前 半 の 部	1	福島県北観世会	謡曲	10:30～10:45
	2	福島岳風会	詩吟	10:45～11:00
	3	藤間流和由貴会	舞踊	11:00～11:15
	4	広瀬流日舞剣舞広瀬会	舞踊	11:15～11:30
	5	福島桃媛会	民謡	11:30～11:45
	6	陸奥本流福島こけし会	民謡	11:45～12:00
○ 休 憩				12:00～12:15
後 半 の 部	7	福島宝生会	謡曲	12:15～12:30
	8	民謡大学研究会	民謡	12:30～12:45
	9	藤代流藤代会	舞踊	12:45～13:00
	10	尺八と笛米谷威和臣会	民謡	13:00～13:15
	11	彩佑流彩瑩会	詩舞	13:15～13:30
	12	三味線と民謡岡部流さちゑ会	民謡	13:30～13:45

※開会式は、午前10時25分から行います。

※開演は、午前10時30分からです。

※出演予定時間は、あくまでも予定です。進行状況により、時間が前後する場合があります。

一、謡曲 福島県北観世会

観世流謡曲「屋島」

作者 世阿弥元清

西国行脚の旅僧が屋島の浦で、昔の源平合戦の後を叩きおうと塩屋に入る。ここに怪しげな老漁師（義経の幽霊）と若い者が帰って来た。義経とは知らず旅僧は屋島の戦いの昔物語を聞き、その夜の夢に判官の修羅の苦患の有り様を見るのである。

この謡曲は平家物語（巻十一）を典拠、検非違使五位の尉の官位を持ち一院（後白河法皇）の御使い、と名のなる源義経「シテ」が主役の物語です。

菅井真知子
坪池 サチ
佐藤 均
小室 恒男
清水 利昭
八島 洋子
丹治 幸子
佐藤 澄子

シテ 奥村 宏司 地頭

二、詩吟 福島県岳風会

ナレーター 渡辺 岳龍
コンダクター伴奏 安達 岳尚

一、「富士山」（柴野栗山）

吟者 望木 岳照 阿部 俊岳 鈴木 飛風

二、「春望」（杜甫）

吟者 亀井 岳寿 小林 岳泰 須田 穂岳

赤間 香岳 櫻井 詩岳 佐藤 葉岳

後藤 爽風 富田 雪風 尾形 洋風

齋藤 喜風 桃井 桃山 鈴木 圭泉

武藤 孝子

三、「春日偶成」（夏目漱石）

吟者 丹治 岳歩 小椋 岳謳 紺野 岳美

丹治 仁岳 小泉 壮岳

四、「子を思ふ」（一茶）

吟者 松浦 紅岳 齋藤 啓岳 増田 芳岳

酒寄 美岳 伊藤 華岳 阿部 啓岳

齋藤 道岳

三、舞踊 藤間流和由貴会

一、(俗曲)

〔野崎小唄〕

添田 柚月

二、(端唄)

〔潮来出島〕

牛坂 心優

四、舞踊 広瀬流日舞剣舞広瀬会

一、〔華の宴〕

家元

広瀬扇舞尚

名取

広瀬扇翠尚

師範

広瀬扇愛尚

名取

広瀬扇琴尚

師範

広瀬扇智尚

名取

広瀬扇芳尚

二、〔折鶴の舞〕

師範

広瀬扇愛尚

師範

広瀬扇智尚

名取

広瀬扇琴尚

五、民謡 福島桃媛会

一、民謡「しのぶ開墾唄」

八巻 絹子

二、民謡「伊達紙すき唄」

三品マサ子

三、民謡「相馬木挽き唄」

大橋実都裡

四、民謡「筑後酒造り唄」

唄

八巻 絹子

大橋実都裡

三品マサ子
松原 礼子

菅野 綾子

松原 旦昌

浅野 良子

高槻 幹夫
古山タイ子

尺八

三味線

荒井 正子

荒井 正子

松原 旦昌

荒井 正子

小松 静子

荒井 正子

太鼓

小松 静子

荒井 正子

囃子

小松 静子

荒井 正子

六、民謡 陸奥本流福島こけし会

一、黒田武士

踊 陸奥本俊樹

二、原釜大漁祝い唄

唄 中島 常夫
踊 陸奥本星子
仲塚イツ子

三、合唱 南部俵積み唄

唄 鳴原吉之助 鈴木 勤
紺野 良子 庄司 礼子
高荒 昌展 中島 常夫
近野 厚子
太鼓 佐藤 俊樹 今井 梢
後藤 靖子
尺八 佐々木一男 渡辺 貴彦
三味線 佐藤 明美

ご来場の皆さま、本日は足をお運びいただき誠にありがとうございます。
後半の部も、引き続きご声援よろしくお願いいたします。

七、謡曲 福島宝生会

能楽

素謡「橋弁慶」

弁慶は、五条の橋に行き夜もすがら通る人を待ち受けている。牛若はそれとも知らず秋の夜を人待つ顔にて通りかかる。弁慶は、大長刀を振り牛若に切つてかかるも牛若に小太刀をもつて散々になぶるの如く振舞われ遂に降参しここに主従の誓いをなす。

八、民謡 民謡大学研究会

一、米節

唄 佐藤 正毅

二、相馬流れ山

三味線 岡部流さちゑ会 嶋原 淳子
尺八 米谷威和臣会 米谷祐和臣

三、伊達桑摘唄

唄 大井 俊夫
尺八 米谷威和臣会 米谷祐和臣
三味線 岡部流さちゑ会 嶋原 淳子
尺八 米谷威和臣会 米谷祐和臣
ハヤシ 富田よい子
米谷真毅臣

九、舞踊 藤代流 藤代会

一、高砂の舞

踊り

藤代 扇艶

二、温故知新

踊り

藤代 扇乃丞

十、民謡 尺八と笛 米谷威和臣会

・唄と演奏

「こきりこ節」(富山県)

おぼえやすく明るいメロディーです

文部省中学音楽教科書にも掲載されています

・唄と演奏

「星めぐりの歌」(宮沢賢治)

夜空には、星と一緒に沢山の物語が散りばめられています

夜空を見上げてみてくださいね

唄 米谷真毅臣 米谷祐和臣 高橋 徹

伊藤さよ子 佐藤 房子

尺八 米谷威和臣 板垣 則夫

笛 阿部 泰昭 松井ひとみ

十一、詩舞 彩佑流 彩瑩会

一、祝舞「松竹梅」松口月城

舞

柳澤 美彩

大内 悠彩

齋藤 章彩

二、「常盤孤を抱くの図に題す」梁川星巖

舞

松川 瑛彩

三、「春夜洛城に笛を吹く」李白

舞

田代 寿彩

四、「毛利元就」(歌謡吟詠)

舞

幡 療彩

十二、民謡 三味線と民謡岡部流さちゑ会

一、お江戸日本橋

二、花嫁人形

三、大きな古時計

四、相馬盆唄

三味線

岡部さちゑ

齋藤 美幸

猪狩 恵子

齋藤 美和

大隅 幸絵

岡部 淳子

吉成理佳子

宮本 優佳

野地 美佳

大隅こゆき

岡部 栞

大河内正子

齋藤 和宏

篠木 功

尺八と笛 米谷威和臣

太鼓 高橋 徹

鳴物 石山文一郎

唄 梅津キミ子

ナレーション 齋藤 美和

石山 ミヨ

齋藤 美幸

齋藤 和宏

泉 信子

大隅こゆき

ご来場の皆さま、本日は足をお運びいただき

誠にありがとうございました。

今後とも、引き続きご声援をどうぞよろしく

お願いいたします。

なお、福島市文化団体連絡協議会には、洋楽・邦楽・舞踊・

美術・生活芸術など、多くの団体が加入し、団体間の

交流の促進や、各種主催事業を実施しています。ご興味の方

は、お気軽に事務局までお問い合わせください。

福島市文化団体連絡協議会事務局（福島市文化振興課）

電話024-525-3785（直通）

《第63回邦楽の祭典》

実行委員

委員長	佐藤明美	陸奥本流福島こけし会
副委員長	米谷威和臣	尺八と笛米谷威和臣会
副委員長	奥村武司	福島宝生会
副委員長	渡邊健壽	福島県北観世会
放送担当	三味線と民謡岡部流さちゑ会	藤間流和由貴会
受付担当	藤代流藤代会	福島岳風会
舞台担当	彩佑流彩瑩会	広瀬流日舞剣舞広瀬会
	民謡大学研究会	福島桃媛会

本日はお越しいただき、誠にありがとうございました。
お忘れ物の無いう、お気をつけてお帰りください。